

## 平成 25 年度事業仕分け実施のお願い

銚子市の財政は、このまま何もしなければ平成 25 年度の決算が赤字になる恐れがあるという、危機的な状況にあります。私は、本年 5 月の市長就任以降、財政再建を最重要課題と位置づけ、行財政改革審議会の設置や事業仕分けの実施を決めてまいりました。また、双方の決定過程におきましては、9 月市議会でのご審議が全会一致の賛成であったことを見ましても、議会を含め、待ったなしの財政再建が必要であるとの思いで一致しているものと認識しております。

そのような状況下での事業仕分けの実施です。今回の事業仕分け実施の最大の目的は、将来にわたって持続可能な銚子市を形成することです。そのためには歳出削減の視点も重要ではありますが、それだけでは不十分だと考えております。

事業仕分けの最大の特徴は、市民一人ひとりが銚子市の行う事業を「自分事」として捉え、その内容をどう改善していくことができるのかを考えることにより、本当に必要な事業をともに創り上げていくきっかけを作ることと考えております。

この特徴を最大限に生かすためには、市のすべての事業について聖域を設けることなく仕分けの対象にすることが必要です。もちろん、一度にすべての事業を仕分けることは不可能ですので、3 年程度かけて行いたいと考えております。

私は、この事業仕分けの実施を契機として、市民との「対話」と「つながり」をこれまで以上に強固なものにしていくことにより、危機的な財政状況というピンチを将来にわたって持続可能なチャンスに変えられるものと確信しております。

以上の趣旨をご理解いただき、市民の皆さまとともに事業仕分けを成功させていきたいと考えておりますので、より一層のご協力をお願いするものであります。

平成 25 年 11 月 20 日

銚子市長 越川信一